

地盤工学会 広報委員会

平成 23 年度 第 5 回委員会

議事録案

日 時 平成 23 年 12 月 9 日 (金) 15:00-17:00

場 所 3 階中会議室

出席者 田中委員長、土倉幹事長、稲葉、藤原、石蔵、久保、今村、清木 各委員
(事務局) 新田、長尾

欠席者 森口、岡島、浅田、佐々、安部、西岡、井上 各委員

議事録 (今村) 井上⇒竹本⇒西岡⇒久保⇒森口⇒清木⇒土倉⇒石蔵⇒岡島⇒浅田⇒稲葉

議 題

1. 委員長挨拶

2. 前回議事録確認

資料 1

3. 報告事項 (田中委員長)

(1) 理事会, 総務部会

資料 2

- ・平成 24 年度会長・副会長最終候補者選出のための代議員による投票が行われていることについて報告があった。
- ・11/1 の新規入会希望者として、学生会員 39 名の入会希望があり承認された。複数の大学で積極的な勧誘があり、多くの学生会員が入会した。
- ・土木学会で対外的な広報ツールとしてフェイスブックが活用されている。地盤工学会では、広報委員会がフェイスブックの活用について検討することとなった。
- ・震災対応シンポジウムを平成 24 年 4 月 24 日に開催する計画である。他学会のシンポジウムは 3 月第 1 週に複数予定されており、地盤工学会は時期をずらした開催計画とした。
- ・第 46 回地盤工学研究発表会 (神戸大会) で 100~200 万円の赤字となった。主因としては、特別セッション、企業展示の増加、日韓ワークショップ同時開催による会場費増、市民参加型イベントでの支出増があげられる。
- ・茨城県鹿嶋市からの技術支援ボランティアの依頼について経過報告があった。
- ・広報委員会の新企画 (学会職員の現場見学レポート) については、HP だけでなく学会誌に掲載することを検討する。

(2) 学会の広報活動報告 (10/4-12/9 の間) (事務局)

資料 3

- ・メールニュース 5 件、メールマガジン本部 6 件、中国支部 2 件、四国支部 1 件配信済。

(3) 事業企画賞応募について (田中委員長)

資料 4

- ・事業企画賞について、中学 1 年生からの問い合わせに対する対応だけでなく、英文 HP の全面改訂などを候補として応募した。

(4) 千葉県立市川東高校での出前事業について (土倉幹事長)

- ・11/30 に埼玉大学の桑野先生に対応していただいた。詳細がわかれば改めて報告する。

(5) 文京区メセナ講演会 (若松加寿江先生) (H24. 3. 22) について (土倉幹事長)

資料 5

- ・関東学院大学の若松先生に講師を依頼した。

4. 審議事項

(1) 広報関係の最近の動き (田中委員長)

資料 6

- ・和文 HP・英文 HP とも、地盤工学会の歴史を 2011 年まで追加した。新幹線開業年度等については修正する。
- ・文京区メセナ講演会について、開催日時についてと講師が決定した。次年度開催の夏休み親子理科教室の内容について具体化させる必要がある。
- ・新企画の一般向け技術資料の作成について、今年度末には学会 HP に掲載したい。進捗状況について、4. (6) で審議する。
- ・新企画の学会職員の現場見学レポートについて、学会職員の地主さん、新田さんと、田中委員長、土倉幹事長、今村委員が、12/26 に JR 東日本の東京駅復元工事を対象に現場見学を行う。
- ・1/27 の理事会終了後にメディア懇談会が計画されている。テーマについては、東京電機大学の安田先生と調整中である。

(2) 茨城県鹿嶋市へのボランティア派遣の広報 (田中委員長)

資料 7

- ・清木委員が鹿嶋市の菅谷職員と高森会員へインタビューを行い、顛末をとりまとめ学会誌に記事を掲載する。
- ・今回のボランティア派遣は、地盤工学会が鹿嶋市に対して個人ボランティアを紹介したものである。

(3) 公開講座の費用負担について

- ・支部ごとの相違をとりまとめておくこととした。

(4) HP 運用 WG (森口 WGL、メンバー：西岡委員、石蔵委員、佐々委員) 関連事項

資料 8, 9

- ・キャルスステーションが作成した簡易マニュアルにより、英文サイトは今のところ問題なく運用できている。
- ・以下の 6 つのバナーを作成することとした。①東北地方太平洋沖地震災害・支援情報、②書籍購入、③学会への入会・ダイバーシティ促進のための会費減免、④一般向けコンテンツ、⑤地盤工学会研究発表会、⑥寄付募集。
- ・バナーの作成及び設置費用は 1 バナーあたり 5,250 円、バナーの配置変更 (入れ替え) は 1 回あたり 3,150 円であり、費用は広報委員会の負担となる。

(5) 学会 IT 環境整備 WG (稲葉 WGL、メンバー：井上委員、今村委員、清木委員) 審議無し

(6) 対外広報活動 WG (藤原 WGL、メンバー：久保委員、安部委員、岡島委員) 関連事項

資料 10

- ・子ども向けコンテンツの目次 (案) が提示された。各章の執筆分担も決定しており、年度内完成を目標に作業を進める。
- ・挿絵作成のイラストレーターとして、事務局アルバイトの富田さんに依頼することとなった。
- ・例えば『博士と動物』などのキャラクターを設定してストーリーを展開することも面白いかもしれない。

5. その他

(1) 次回委員会候補日	平成 24 年 2 月 6 日 (月)	15 : 00 ~	地盤工学会	会議室
	平成 24 年 2 月 7 日 (火)	〃	〃	〃
	平成 24 年 2 月 10 日 (金)	〃	〃	〃

事務局より各委員に事前連絡し調整をはかる。

配付資料

- 資料 1 : 平成 23 年度第 4 回委員会議事録 (案)
- 資料 2 : 理事会, 総務部会議事録
- 資料 3 : 学会の広報活動報告 (10/4-12/9)
- 資料 4 : 事業企画賞応募資料
- 資料 5 : メセナ講演会概要・講師プロフィール
- 資料 6 : 広報関係の最近の動き
- 資料 7 : 茨城県鹿嶋市からの「技術支援申し込み」についての対応報告
- 資料 8 : 英文サイト簡易マニュアル
- 資料 9 : 和文・英文サイトバナーについて
- 資料 10 : 子供向けコンテンツ目次 (案)

以 上